

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

		施設所管課	市民部 スポーツ課
施設名	大津市市民プール(伊香立・坂本・晴嵐・曾束)		
指定管理者	株式会社linkworks		
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日		
指定管理料	年額 9,666,600 円（令和 5 年度）（総額 29,000,000 円）		
設置目的	市民にスポーツ、レクリエーションの場を提供するとともに健康の保持増進を図るため。		
業務内容	大津市市民プール条例第12条各号に規定する業務。 ・プールを利用に供する業務 ・プールの使用の許可に関する業務 ・プールの施設及び施設の維持管理に関する業務 ・その他市長が定める業務		

所管課 総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	B（良好）	新型コロナウイルスが5類に移行したこともあり、利用者が順調に増加している。今後も利用者のニーズに応じた自主事業や、利用者の安全に配慮した運営に努めていただきたい。

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
I 実施体制	施設の設置目的の達成 ☐ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B（良好）	営業期間中、市民にスポーツ、レクリエーションの場を提供する事、安全・安心に利用できる施設運営をめざして運営した。	B（良好）	適切な管理運営に努めている。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 ☐ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 ☐ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 ☐ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 ☐ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B（良好）	営業期間中、事業計画に沿って職員を配置し、関連法令を遵守した労務管理を行った。	B（良好）	適正に雇用されている。
	職員の研修 ☐ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B（良好）	従業員の質向上を目的に、営業期間前に事前研修及び現場のOJTに加え、合同研修会を開催した。	B（良好）	研修を実施し、従業員の能力向上に努めている。
	法令等遵守 ☐ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B（良好）	随時関係法令等の確認を行うよう努め法令遵守した。	B（良好）	法令順守に努めている。
	個人情報保護・情報公開 ☐ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B（良好）	協定書に基づき、弊社個人情報保護マニュアルに沿って適切に取り扱った。	B（良好）	適正な運用に努めている。
	管理記録 ☐ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 ☐ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B（良好）	営業期間中、日常業務としてプール管理日誌、設備点検業務日誌を作成した。	B（良好）	適切に整備・保管されている。
	連絡体制 ☐ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 ☐ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B（良好）	日常の連絡体制に加え、共同事業体内、担当課との連絡調整も随時行った。	B（良好）	適切な連絡体制に努めている。
	緊急時対応 ☐ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 ☐ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B（良好）	営業期間中、施設各所に連絡網、緊急事態発生時のフローチャート、を掲示し、救命講習時CPR実施方法の確認を実施。日々の安全啓発を行った。	B（良好）	適切な緊急連絡体制が確保されている。
	《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】		B（良好）		B（良好）	

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ 内容・水準	施設管理 ☐ 開館日、開館時間を遵守していたか。 ☐ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B (良好)	営業期間中は、日々の巡回数を増加し、事故が起らないように取り組んだ。営業期間外は、毎月1回の施設巡回を実施し、施設維持に務めた。	B (良好)	事故防止のための巡回に努めている。
	利用状況 ☐ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	本年度　： 7,685人 前年度　： 6,774人 前年対比　： 約 113 %	B (良好)	順調に推移している。
	利用者対応 ☐ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 ☐ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 ☐ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	営業期間中、伊香立、坂本、晴嵐、曾束、全4施設とも問題なく運営できた。	B (良好)	適切な運営に努めている。
	業務運営(全体) ☐ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 ☐ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	営業期間中、施設の運営は利用者の安心安全を心掛けた。	B (良好)	適正に実施されている。
	自主事業運営 ☐ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 ☐ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 ☐ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 ☐ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B (良好)	営業期間中 (7月20日～8月31日) 伊香立：飲料水・アイスクリーム販売 晴嵐：飲料水販売	B (良好)	夏期のニーズに応じた事業に努めている。
	維持管理 ☐ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 ☐ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 ☐ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 ☐ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 ☐ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	営業期間中、施設の保守管理、日常の清掃保安警護、維持管理は計画通り行った。営業期間外は、毎月1回の施設巡回を実施し、施設維持に務めた。	B (良好)	適正な維持管理が実施されている。
	情報提供 ☐ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 ☐ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	営業期間中、各施設に、問合せ窓口(問い合わせ先：におの浜)の張り出しを行った。	B (良好)	適切に情報発信が行われている。
	環境配慮 ☐ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	営業期間中、事務所空調使用時間の調整を行い、省資源・省エネルギー等環境配慮した運営を行った。	B (良好)	省エネルギーに努めている。
	意見・要望・苦情 ☐ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 ☐ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	営業期間中、お客様からいただいたご意見は速やかに各施設に伝達し、統一感を持った運営を心掛けた。	B (良好)	お客様からの意見等について、速やかに対応している。
	利用者アンケート 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。 ☐	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	8月15日～8月31日の期間で実施した。	B (良好)	適正に実施されている。
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準10項目／当施設10項目】			B (良好)		B (良好)	
Ⅲ 収支等	経理事務 ☐ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 ☐ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 ☐ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	B (良好)	営業期間中、釣銭等の現金は金庫に収納し、施錠をおこなった。	B (良好)	適切に経理事務を行っている。
	収支状況 ☐ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入－支出はプラスとなっているか。 ☐ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	収入 本年度　： ￥2,623,810 前年度　： ￥2,297,420 前年対比　： 約114% ※自主事業含む	B (良好)	順調に推移している。
	経費節減の取組 ☐ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 ☐ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	営業期間中、日々の水光熱検針管理で無駄をなくし、異常に気づく取り組みを実施した。また、気温や利用状況に応じた水道使用量の調整を行った。	B (良好)	適切な経費削減を行っている。
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】		B (良好)		B (良好)	
Ⅳ その他 （独）	その他 ☐ 努力事項として掲げた人材育成の取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	営業期間中、来期に向け、今年度新規アルバイト従事者に対し過去従事者より施設管理・接遇技術の教育を重点的に行った。	B (良好)	適切な人材育成を行っている。
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設1項目】		B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

主な成果 (全体)	使用料(利用料)	目標	3,147,000 円	⇒	実績	2,580,000 円
	稼働率	目標	%	⇒	実績	%
	利用者数	目標	10,000 人	⇒	実績	7,685 人
	【指定管理者コメント】					
	令和5年度の利用者数は、4施設合計7,685人(令和4年度6,774人)となり、前年比911人増加となりました。 令和5年度平均約179人(開催期間43日)、令和4年度平均約158人(開催期間43日) 今期は期間を通じて天候は安定しており、営業に支障が出る事はなく、予定通りプールを営業できております。					
【施設所管課コメント】						
利用者数が順調に増えているので、今後も継続して増加するように努めていただきたい。						

自主事業 実施による 成果	＜主な自主事業の実施状況＞				
	事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項(「未実施」の場合はその理由)
	飲料・アイスクリームの販売	自主事業	伊香立市民プールにてドリンク・アイスクリームの対面販売	実施	
	飲料の販売	自主事業	晴嵐市民プールにてドリンクの対面販売	実施	
【指定管理者コメント】					
伊香立市民プール・晴嵐市民プールでは昨年度に引き続き、利用者の利便性と酷暑期間の水分補給を鑑み、手売りで飲料水の販売を実施しました。今年度は左記に加え、伊香立市民プールではアイスクリームの販売も実施しました。					
【施設所管課コメント】					
酷暑期間のニーズに応じた自主事業を行っていると思われる。他のニーズも存在しないか検証を行い、次回に活かすように努めていただきたい。					

課題及び 課題解決 の結果	【指定管理者コメント】
	令和5年度は新型コロナウイルスに関する考え方の変化により、利用者様の動向も大きく変化した1年間で、初めて施設をご利用される方や久しぶりに施設を訪れたお客さまが多く見受けられました。これに伴い、安全面に配慮した運営を心がけたことで、市民プール4施設の運営を無事終了することができました。令和6年度も今年度以上の利用者が見込まれるため、これまで以上のスタッフ連携と柔軟な対応を継続することで、多様化する利用者へ対応をして行く所存です。
	【施設所管課コメント】
	令和5年度は新型コロナウイルスが5類となり、利用者が増加となった。利用者が増加すると、安全管理も難しくなっていくので、今後も安全面に配慮した運営に努めていただきたい。

特記事項等	
-------	--

